

看護学研究科（博士前期課程）

◆コース紹介

看護学基礎研究領域

研究能力を育成する領域です。日々の看護現場で気づいた疑問を、どのように具体的な研究に結びつけるのかについて教員が丁寧に指導します。また、研究課題に沿って研究計画・データ収集・分析を行い、学位論文として修士論文を作成します。

看護学課題研究・高度実践領域(CNS)

看護実践能力を育成する領域です。複雑な看護問題を持つ個人や集団を対象に、合計10単位(10～15週間以上)程度の臨地実習を行い、質の高い看護実践を学びます。また、看護実践の質向上を探究する課題研究報告書を作成し、それを学位論文とします。

◆履修モデル

【モデル1】 ◆看護学基礎研究領域（がん看護学の場合）

1年次		2年次	学位 授与
修士課程 共通科目			
看護学 共通科目	医療倫理学特論(1単位)	医療統計学特論(1単位)	
	看護理論(2単位)	看護研究(2単位)	
看護学 専門科目	看護倫理(2単位)	看護研究演習(1単位)	
	がん病態治療学(2単位)	がん看護学援助特論Ⅰ(2単位)	
	がん看護学特論(2単位)	がん看護学援助特論Ⅱ(2単位)	
	がん看護学演習ⅠA(2単位)	がん看護学演習ⅡA(2単位)	
		がん看護学演習Ⅲ(2単位)	
		がん看護学特別研究(10単位)	

○ 修了要件：必修32単位以上

【モデル2】 ◆看護学課題研究・高度実践領域（CNS）（がん看護学の場合）

1年次		2年次	学位 授与
修士課程 共通科目			
看護学 共通科目	先進医療支援特論(1単位)		
	医療倫理学特論(1単位)		
看護学 専門科目	看護理論(2単位)	看護研究(2単位)	
	看護倫理(2単位)	看護研究演習(1単位)	
	アドバンス・フィジカルアセスメント(2単位)	コンサルテーション論(2単位)	
	疾病・病態特論(2単位)	臨床薬理学・薬物治療特論(2単位)	
	がん病態治療学(2単位)	がん看護学援助特論Ⅰ(2単位)	
	がん看護学特論(2単位)	がん看護学援助特論Ⅱ(2単位)	
	がん看護学演習ⅠB(2単位)	がん看護学演習ⅡB(2単位)	
	がん看護学実習Ⅰ(2単位)		
		がん看護学援助特論Ⅲ(2単位)	
		がん看護学実習Ⅱ～Ⅴ(8単位)	
		がん看護学課題研究(10単位)	

○ 修了要件：必修42単位以上